

パラボリックフライト実験* 参加者募集！（謝礼あり）

（*航空機の弾道飛行を用いた無重力・低重力実験）

ジェット機の弾道飛行によって作り出す無重力・低重力環境を用いて、人体の適応に関する実験を実施します。あわせて、比較のための地上におけるシミュレーション実験も行います。この実験に、被験者として参加してくださる方を募集しています。

実験環境および実験内容の理由から、募集対象の条件を設けています。下記の詳細をお読みいただき、ご協力いただける方、興味のある方は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。



実験実施者：竹田 正樹（スポーツ健康科学部 教授）
大平 充宣（研究開発推進機構 客員教授）

日程：2022年8月22日～23日（1泊2日）＝準備、打合せ含む

※8月28日（日）＝予定＝に同志社大学 京田辺キャンパス（磐上館）にて行うシミュレーション実験にもご参加できる方を条件とします。

場所：ダイヤモンドエアサービス（DAS）社・愛知県名古屋（小牧）空港

実験の内容：生体情報を計測するための電極、酸素消費量測定用のマスクを装着した上でDAS社の小型ジェット機（MU-300）に搭乗し、月、火星等、各種レベルの重力環境下で、実験計画に従った歩行等を行う。搭乗時間約2時間。地上シミュレーション実験では、反重力トレッドミルを用いて低重力を模擬した体重免荷を行い、同様の動作をした際の生体情報を計測する。

謝礼：15,000円

※8/22-23、8/28（予定）のすべてに参加された場合のみ支給。

※交通費・宿泊費は本プロジェクト負担【本学規程額】

参加者の条件：**身長140cm未満（小型ジェット機内で歩行実験を行うため）**
心身ともに健康であること

※実験のため酸素消費量測定用マスクを装着し、身体各部に心電図・筋電図用の電極を装着するため、装着に支障がある場合はご応募いただけません。



募集人数：4名

応募締切：5月末

※応募者多数の場合は早期に締め切る場合があります。

【お問い合わせ先】

大平 充宣（e-mail）yohira@mail.doshisha.ac.jp
同志社大学宇宙生体医工学研究プロジェクト事務局
（e-mail）rc-space@mail.doshisha.ac.jp

無重力飛行も
体験できます！

おもしろ科学実験等も
体験できます！



酸素消費量測定用マスク